

# 感覚障害 局在推定 2分フロー

目的：左右差・境界・種類をそろえ、局在仮説と次の確認を1行で共有する。

患者ID	評価日	評価者	場面
主訴/困りごと	比較条件	再検予定	共有先

## 1. まず3軸をそろえる（左右差・境界・種類）

<b>左右差</b> 片側か、左右対称か  <input type="checkbox"/> 右優位 <input type="checkbox"/> 左優位 <input type="checkbox"/> 左右対称	<b>境界</b> どこから変わるか  部位/目印 _____  境界の形 _____	<b>種類</b> どの感覚が目立つか  <input type="checkbox"/> 触覚 <input type="checkbox"/> 痛覚 <input type="checkbox"/> 温度覚 <input type="checkbox"/> 振動覚 <input type="checkbox"/> 位置覚
--	--	--

## 2. パターン早見（該当するものにチェック）

パターン	見え方	疑うレベル	次に確認
手袋・靴下型	末梢ほど強く左右対称	末梢神経	近位の保たれ方
単神経型	特定の指・手掌/手背	末梢神経	代表点の一致度
帯状	輪切り感・デルマトーム	神経根	上下に1段確認
感覚レベル	体幹でここから下が変化	脊髄	体幹境界
半身	顔と身体が片側で変化	脳	運動・視野
解離性	種類で低下が異なる	伝導路	刺激条件の固定
皮質感覚	立体覚・書字覚が低下	脳皮質	複合感覚
非対称多発	左右で場所がばらばら	末梢混在	左右別に記録

## 3. 1行記録に落とす（所見 -> 仮説 -> 次の確認）

記録の型：[左右差] + [境界] + [種類]。[局在仮説]を疑い、[次の確認]を行う。

左右差・境界・種類 \_\_\_\_\_

局在仮説 \_\_\_\_\_

次の確認 \_\_\_\_\_

再評価メモ \_\_\_\_\_

**使い方メモ** 診断名を断定するためではなく、所見の共有と追加確認をそろえるためのシートです。刺激条件・左右比較・境界の取り方を固定して使います。